

# 平成 23 年度「対話と実行」座談会ご意見の反映

県内を7つのブロックに分け、8回の座談会を開催しました。座談会でいただいた皆さまからのご意見と、県政に反映された主なものをご紹介します。

## 中山間対策

【ご意見】 人がいなくなると地域がなくなるので、担い手をつくっていくことが重要な課題だ。

### 地域への移住促進と高知ふるさと応援隊の導入支援

地域への人材導入を進めていくことが今後の中山間をはじめ地域振興や人口問題への対策の重要なポイントと考え、移住や定住政策を推進するとともに、地域活動の推進役となる「高知ふるさと応援隊」の導入を促進します。

### 集落活動センターの仕組みづくりの推進

集落の維持や再生に向け、廃校や集会所等を拠点として、複数の集落が連携し、外部人材等を活用しながら、生活、福祉、産業、防災等の取り組みを進める「集落活動センター」の仕組みづくりを推進します。

## 福祉

【ご意見】 介護する家族の負担を軽くするような支援があれば、心に余裕もでき、きずなもできる。ショートステイの空きもなかなかない状態なのでなんとかしてほしい。

### より身近な場所でのショートステイ整備

介護が必要な高齢者や家族が安心して在宅生活を送れるよう、身近な地域のディサービスへのショートステイ床の整備を促進します。

【ご意見】 介護予防の取り組みのサポーター不足に悩まされている。ボランティアのモチベーションを上げるような仕組みを取り入れてほしい。

### 地域リーダーステップアップ講座の開催

介護予防手帳を活用し、ステップアップ講座を実施し、修了者にサポーターリングを配付するなど、継続して活動していける体制づくりを進めていきます。

## 産業

【ご意見】 香典返しや引出物用に、高知県産品の詰め合わせなど作って、パンフレットを出せば、県内の地産地消がかなり進むので、取り組んでほしい。

### 地産地消ウェディング推進事業の新設

結婚披露宴などの引出物として県産品に特化したギフトカタログを作成します。